

安全データシート

作成日:2012年11月23日
改訂日:2015年10月05日

1. 製造者情報

会社名: 株式会社ブリーズ
住所: 〒660-0072 兵庫県尼崎市大庄川田町32
TEL: 06-6412-3155(代)
FAX: 06-6412-3156

2. 製品名

スタクロン

3. 物質の特定

単一製品・混合物の区別: 混合物
化学名: 安定化二酸化塩素(水溶液)
成分および含有量: 亜塩素酸ナトリウム/二酸化塩素/安定剤(無機系)
化学式又は構造式: $\text{NaClO}_2/\text{ClO}_2$
化審法番号: 1-238/1-243
CAS No.: 7758-19-2/10049-04-4

4. 危険有害性の分類

分類の名称: 該当しない。
危険性: 酸化力が強く、濃縮すると可燃物となり、有機物に作用して、爆発の危険がある。
有害性: 眼、気道に対して腐食性を示す。
多量のガスを吸入すると肺水腫を起こすことがある。
許容濃度をはるかに超えて暴露すると死に至ることがある。
これらの影響は遅れて現れることがある。
環境影響: 環境に有害な場合がある。

5. 応急処置

眼に入った場合: 直ちに清流水で15分以上洗眼し、眼科医の診察を受ける。
皮膚に付着した場合: 直ちに多量の水で良く洗い落とす。異常がある場合、医師の診察を受ける。
吸入した場合: 患者を直ちに空気の新鮮な場所に移し、保温安静に努め直ちに医師の診察を受ける。
飲み込んだ場合: 多量の水を飲ませて、医師の診察を受ける。

6. 火災時の処置

消化剤: 水または水煙
消化方法: 遠隔から大量放水する。

7. 漏洩時の処置

人体に対する注意事項: 二酸化塩素ガスが発生するため、風下の人を退避させる。
環境に対する注意事項: 多量に漏れた場合は、河川等に排出されないように、回収、詰め替え、チオ硫酸ナトリウム等還元剤による還元分解などの措置を講ずる。また、漏洩した場所は、大量の水で洗い流す。

8. 取扱い及び保管上の注意

取扱い上の注意: 眼、皮膚、衣服等に付着させないように注意し、適切な保護具を着用する。
開封時は、開封口に顔を近づけないようにする。
取扱い時は、飲食又は喫煙をしない。
取扱い後はよく手を洗う。
保管上の注意: 冷暗所に保管して下さい。
日光への暴露は避けてください。

9. 暴露防止処置

管理濃度: 該当しない
許容濃度: 設定なし
日本産業衛生学会: ClO_2 として TLV-TWA 0.1ppm (2002年版)
ACGIH: TLV-STEL 0.3ppm
設備対策: 許容濃度を守るため、全体換気設備又は局所排気設備を設置する。

保護具
 呼吸用保護具 : 完全呼吸用装置
 手の保護具 : ゴム手袋、ビニール手袋
 眼の保護具 : 保護めがね、ゴーグル
 皮膚及び身体の保護具 : 不透性保護具、ゴム長靴、ゴム前掛
 適切な衛生対策 : 洗眼器の設置、シャワーの設置
 取扱い時は、飲食又は喫煙をしないこと
 取扱い後はよく手を洗うこと

10. 物理／化学的性質

外観等 : 黄色透明液体
 臭気 : 塩素またはオゾンに似た臭気
 pH(25℃) : 6～7

11. 危険性情報

引火点 : データなし
 爆発限界 : ClO₂として 10vol%(空气中)
 発火性 : データなし
 可燃性 : データなし
 自己反応性・爆発性 : 通常の使用において問題はないが、濃縮した場合、可燃物と接触させると激しく作用して爆発の危険性がある。
 安定性・反応性 : 単独では衝撃等で爆発の恐れはない。
 空気、熱、光、金属などに反応して徐々に分解する。

12. 有害性情報

急性毒性
 経口毒性 ラット LD₅₀ : 3g/kg 以上
 吸入毒性 : 2.8mg/L 濃度のエアゾールに 1 時間暴露されたアルビノ系ラットは死に至らなかった。
 発がん性 : OSHA*1 基準、29CFR*2 1910,1200 に基づく IARC*3 および NTP が潜在的に発がん性ある物質としてリストアップした成分は含有していない。
 *1: 米国職業安全衛生局、*2: 米国連邦基準集、*3: 国際がん研究機関
 生殖毒性 : 区分外
 催奇形性 : データなし
 目刺激性 : 中程度の刺激あり
 皮膚刺激性 : 殆どなし

13. 環境影響情報

残留性・分解性 : データなし
 蓄積性 : データなし
 魚毒性 : データなし

14. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : チオ硫酸ナトリウム等の還元剤で処理し、水で希釈しながら廃棄する。水質汚濁防止法等の関連諸法に十分注意する。

15. 輸送上の注意

国連分類 : 該当しない
 国連番号 : 該当しない
 国内規制 : 該当しない
 注意事項 : 該当しない

16. 適用法令

労働安全衛生法 : 該当しない
 毒物及び劇物取締法 : 該当しない
 消防法 : 該当しない
 船舶安全法 : 該当しない
 港則法 : 該当しない
 航空法 : 該当しない
 PRTR 法 : 該当しない

17. その他

記載内容は現時点において入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関してはいかなる保証をなすものではありません。また、記載事項は通常の取扱いを対象としたものであり、特別な取扱いをする場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上、取扱い下さい。

18. 引用文献

- 1) 日本化学会編 「緊急時応急措置指針、容器イエローカード(ラベル方式)」(2003)
- 2) 安全衛生センター 化学物質安全データシート(2003)
- 3) GHS 分類マニュアル(2006)

以上。